

タイトル ジェネレータ

KBX-231 NTSC

このたびは、タイトル ジェネレータ KBX-231 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、かならずこの取扱説明書をお読みになり末永くご愛用ください。特に「安全上のご注意」はかならずお読みになり、安全にお使いいただきますようお願い申し上げます。

お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますので、いつでも見られるところに保管してください。

概 要

KBX-231は、非同期のカラー カメラまたはモノクロ カメラを接続し、JIS第一、第二水準の文字を映像出力に挿入する機器です。

特 長

- カメラ映像入力は2系統あり、それぞれにタイトルを挿入できます。
- カメラ映像入力2系統にそれぞれループ スルーを備えています。
- タイトルが挿入された出力は、1入力あたり2出力(同一信号)持っています。
- 1行の文字数は14文字です。
- 画面上部に1行、画面下部に1行表示します。
- 画面下部の1行は32種類の文章をプリセットできます。画面上部は1種類です。
- 内蔵フォントは22×22ドット、ゴシック体です。
- 文章(タイトル)入力や各種設定はパソコンからWindowsソフトにより入力できます。(RS-232C 準拠)
- 本機のメニューからも、文章(タイトル)入力や各種設定ができます。
- RS-485により外部制御することもできます。
- 文字の輝度レベルは0~120IREの間で設定できます。
- 文字はJIS第一、第二水準、拡張文字の7,324文字より選択できます。(JIS X0208-1990)
- EIA/JISの19インチ ラック マウントが可能です。(取付金具はオプション)

目次

安全上のご注意	1	メニューの操作方法	11
各部の名称とはたらき	4	■メニューの基本的な操作方法	11
■前面部	4	■メニューの詳細説明	12
■背面部	4	1.TITLE	12
接続方法	5	2.WHITE LEVEL	13
■システム例	5	3.START UP	13
■RS-485 の接続例	5	4.VERTICAL	14
■RS-232C ピン アサイン(参考)	6	5.HORIZONTAL	14
基本動作	6	6.SLAVE NO.	14
■電源スイッチ ON/OFF	6	ラック マウント方法(オプション)	15
■映像信号の入出力	6	■ゴム足の取り外しかた	15
■ソフト操作とメニュー操作について	6	■金具の取り付けかた(1 台)	15
ソフトの準備	7	■金具の取り付けかた(2 台)	15
■ダウンロード	7	製品仕様	16
■インストール方法	7	故障かなと思う前に…	17
ソフトの操作方法	8	品質保証規定	17
■ソフトの基本的な操作方法	8	おことわり	17
■各項目の設定	9	必要なシステム構成	17
1.T(タイトル設定)	9		
2.W(ホワイト レベル設定)	9		
3.V(画面垂直オフセットの設定)	10		
4.H(画面水平オフセットの設定)	10		
5.P(Picture 番号の設定)	10		

安全上のご注意 かならずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。その内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

	△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。



警告

●本機のケース・裏パネル等はずさない！ 内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。 ・改造などは絶対におこなわないでください。 ・内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。	 
●本機を濡らさない！ 火災・感電の原因となります。 ・雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。 ・風呂・シャワー室などの水場では使用しないでください。 ・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。 ・万一水などが中に入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。	  
●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！ 万一異物が入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。 そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	 
●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！ 感電の原因となることがあります。	
●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない！ ほこりによりショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。	
●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！ コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。	
●雷が降り出したら使わない！ 電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。	
●アース線を接地する 感電を避けるためにならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。 爆発や火災の原因となります。	
●電源電圧 100V±10%以外の電圧で使用しない！ 火災・感電の原因となります。	
●煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。	 
●本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。	 
●移動させる場合は、かならず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！ コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。	 
●長期間使用しないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！ 火災の原因となることがあります。	 



注意

●本機の上に重いものを置かない！

バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。
また、重みによって故障の原因となることがあります。



●コード類は正しく配線する！

- ・電源コードを熱器具に近づけないでください。
- ・電源コードを本機の下敷きにしないでください。
- ・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。



●設置場所にご注意ください！

- ・不安定な場所に置かないでください。
- ・磁気を発生する機器の近くに置かないでください。
- ・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。
- ・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。
- ・振動や衝撃の加わるところには置かないでください。
- ・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。
- ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるところには置かないでください。



●本機の通風孔をふさがない！

- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
壁から 10cm 以上離して設置してください。また、次のような使いかたはしないでください。
- ・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。
 - ・風通しの悪い狭い所に押し込む。
 - ・じゅうたんや布団の上に置く。
 - ・テーブルクロスなどをかける。



■定期点検とお手入れについて

※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。



注意

●電源コードが傷んだ(芯線の露出・断線など)場合は交換を依頼する！

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。

●内部の掃除について

内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。
機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災・故障の原因となることがあります。

●電源プラグの掃除をしてください

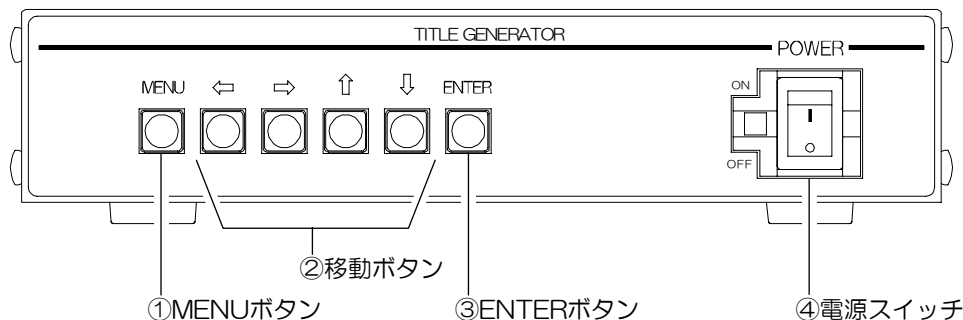
電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。
年に一度くらいは、プラグを抜いてほこりを取ってください。

●カバーは乾いた布で拭いてください

汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。
このとき、液が内部に入らないように注意してください。
ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。

各部の名称とはたらき

■ 前面部



①MENU ボタン

メニューを表示/非表示します。

②移動ボタン (←,→,↑,↓)

メニューの表示中にカーソルの移動や値の変更をおこないます。

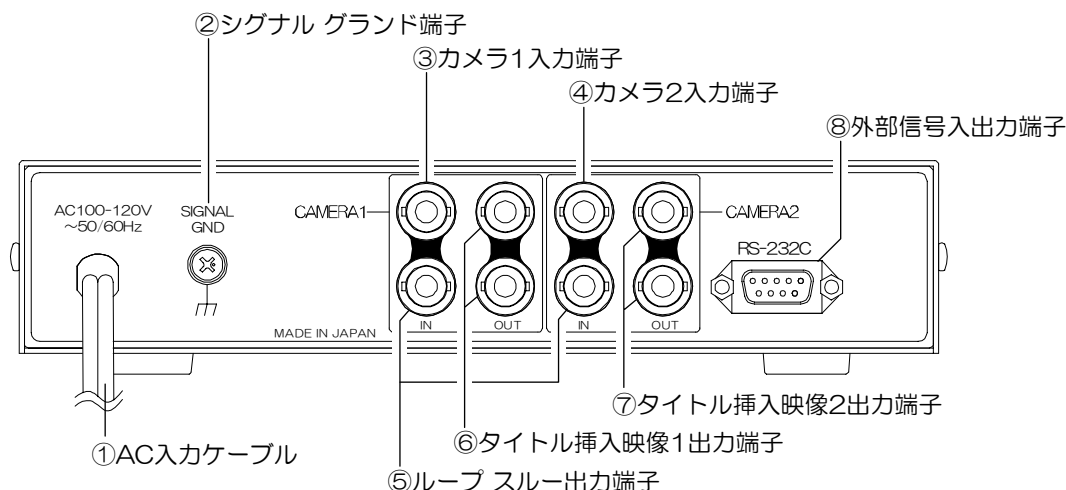
③ENTER ボタン

メニューの表示中にカーソル位置や値の決定をおこないます。

④電源スイッチ

本機の電源を入/切します。

■ 背面部



①AC 入力ケーブル

AC100V 50/60Hz の電源に接続してください。

②シグナル グランド端子

信号用接地端子です。機器間相互のグランドを取るために接続してください。

③カメラ 1 入力端子(ループ スルー付)

TV カメラ等の映像信号を入力してください。本取扱説明書ではチャンネル 1 と表記される場合があります。(75Ω終端)

ループ スルー時は 75Ω終端 OFF となります。

④カメラ 2 入力端子(ループ スルー付)

TV カメラ等の映像信号を入力してください。本取扱説明書ではチャンネル 2 と表記される場合があります。(75Ω終端)

ループ スルー時は 75Ω終端 OFF となります。

⑤ループ スルー出力端子

カメラ 1 またはカメラ 2 の映像をそのまま(タイトル挿入せずに)出力します。(75Ω終端)

⑥タイトル挿入映像 1 出力端子

カメラ 1 の映像にチャンネル 1 で設定したタイトルを挿入して出力します。同一信号 2 出力です。

メニューが表示されます。

録画機器または TV モニタ等のビデオ入力端子へ接続してください。(75Ω終端)

⑦タイトル挿入映像 2 出力端子

カメラ 2 の映像にチャンネル 2 で設定したタイトルを挿入して出力します。同一信号 2 出力です。

メニューは表示されません。メニュー設定はタイトル挿入映像 1 出力の画面でおこなってください。

録画機器または TV モニタ等のビデオ入力端子へ接続してください。(75Ω終端)

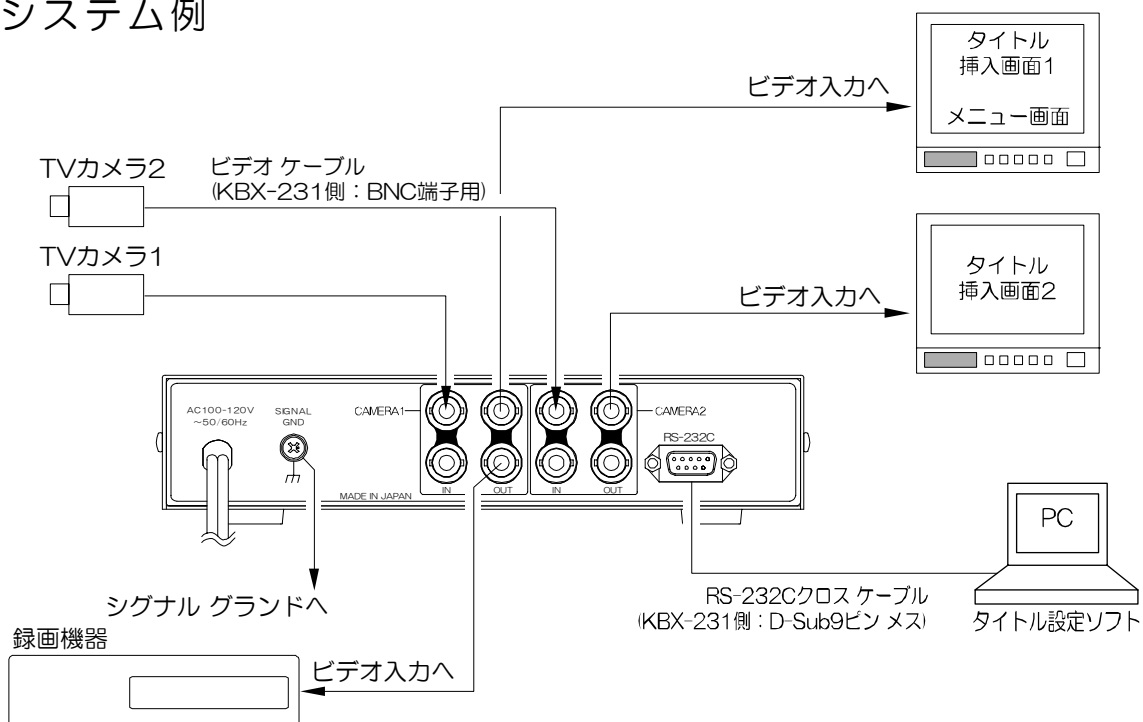
⑧外部信号入出力端子

タイトル設定ソフトを使用する場合、パソコンと RS-232C クロス ケーブルで接続して使用します。

また、RS-485 としてリモート制御することもできます。RS-232C/RS-485 の切換えは筐体内部のスイッチ(SW7)にておこないます。

接続方法

■ システム例



- 注意
- 電源はすべての接続が終わってからつないでください。
 - 電源をつなぐ前にならずコンセントの電圧を確認してください。
 - 本機の各映像入出力端子には電圧を加えないでください。
 - 本機とパソコンとの接続はクロス ケーブルを使用してください。

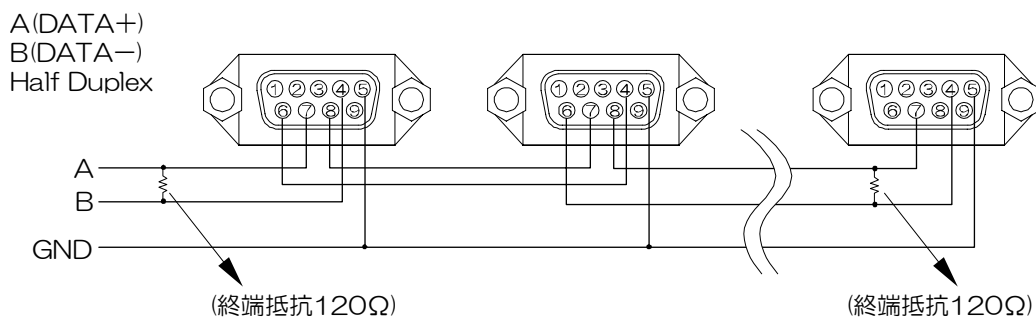
■ RS-485 の接続例

外部信号入出力端子を RS-485 としてリモート制御する場合は下図のように接続してください。

※筐体内部のスイッチ(SW7)を ON にしてください。

※接続前にあらかじめ各機のスレーブ アドレス(00~31)を設定してください。32 台まで制御できます。(14 ページ 6.SLAVE NO. 参照)

※下図のように、終端抵抗 120Ω を取り付けてください。



- 注意
- RS-485 通信を使用時は RS-232C 通信は使用できません。

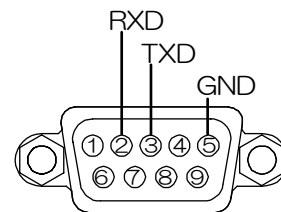
接続方法

■RS-232C ピン アサイン(参考)

本機の RS-232C は三線式 (RXD,TXD,GND) で、フロー制御をしていません。

RS-232C コマンド表は、アルテックス ホーム ページよりダウンロードできますのでご利用ください。

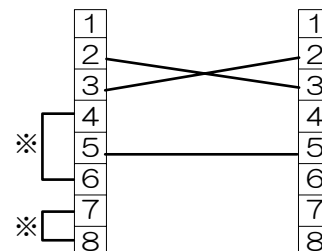
http://www.n-artics.co.jp/d_load/d_load.htm



D-Sub9 ピン (オス)

※フロー制御が必要な場合は PC(コントローラ)側の
④－⑥,⑦－⑧を短絡してください。

PC(コントローラ)側 機器側



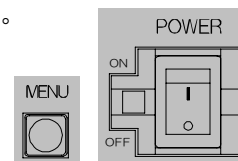
基本動作

操作上のご注意——この説明書をよくお読みになり、記載されていない意味のない操作、および乱暴な操作は絶対におこなわないでください。

■電源スイッチ ON/OFF

各種接続がしっかりおこなわれているかを確認してください。
AC ケーブルをコンセントにつなぎ、電源スイッチを入れてください。
このとき映像出力端子から映像が出ていることをモニターで確認してください。

※デフォルト セットー MENU ボタンを押しながら電源を入れると、
モニタ画面上部に“DEFAULT SET”の
文字が点滅し、各設定が工場出荷時設定に戻ります。

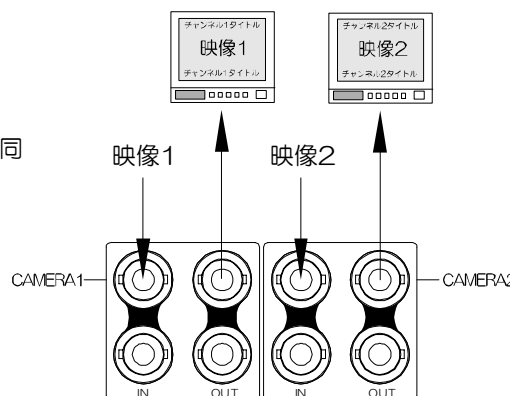


■映像信号の入出力

映像信号は右図のように入出力されます。

CAMERA1 の IN に入力された映像は、
チャンネル 1(ch.1)で設定されたタイトルが挿入されて同
枠の OUT(同一信号 2 出力)から出力されます。
メニューはこの出力のみ表示されます。

同様に CAMERA2 の IN に入力された映像は、
チャンネル 2(ch.2)で設定されたタイトルが挿入され
て同枠の OUT(同一信号 2 出力)から出力されます。
メニューはこの出力からは表示されません。



■ソフト操作とメニュー操作について

添付のソフトによる操作と本体のボタンからおこなう操作は共通のものと、一方でのみ可能なものがあります。下表にまとめますので参考にしてください。

操 作	ソフト	メニュー
タイトルの入力	○ (キーボード入力)	○ (一覧より選択入力)
ホワイト レベルの設定	○	○
垂直オフセット	○	○
水平オフセット	○	○
Picture 番号(タイトル)の切換え	○	×
電源起動時の表示 Picture 番号(タイトル)設定	×	○
RS-485 スレーブ アドレス設定	×	○

ソフトの準備

専用ソフトにより KBX-231 の画面表示の操作や本体メニュー項目と同じ設定をすることができます。

パソコンの動作環境は 17 ページ **必要なシステム構成** をご参照ください。

■ダウンロード

http://www.n-artics.co.jp/d_load/softback.htm

上記 URL のダウンロード ページより、KBX-231 専用ソフトの ZIP ファイルをパソコンにダウンロードして保存します。ZIP ファイルの中の“KBX231.exe”を解凍します。

※専用ソフトはバージョン アップする場合がありますので、バージョンをご確認いただき、常に最新の専用ソフトをダウンロード、保存してください。

※RS-232C コマンド表は、アルテックス ホームページよりダウンロードできますのでご利用ください。

http://www.n-artics.co.jp/d_load/d_load.htm

■インストール方法

“KBX231.exe”をパソコンのローカルディスク内に保存します。

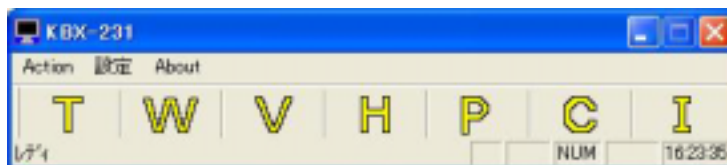
※右図の例では“Program Files”内に“kbx231”というフォルダを作成して、その中に保存しています。

※デスクトップに“KBX231.exe”のショートカット アイコンを作成しておくとう便利です。

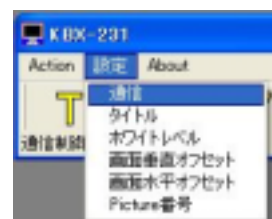


④ KBX-231 本体の電源を立ち上げてください。

⑤ “kbx231.exe”（またはそのショートカット）をダブル クリックしてプログラムを起動させてください。



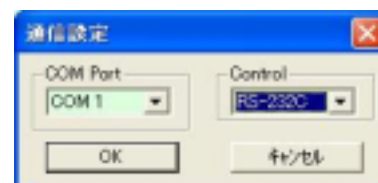
⑥ “C” ボタンをクリックするか、メニュー バーの“設定”のリストから“通信”を選択し、COM Port(通信ポート)の設定をしてください。



※通常は“COM 1”“RS-232C”でご使用ください。

※COM 1 がモデム等で使用されているパソコンをお使いの場合は、COM 2 または COM 3 を選択してください。

以上でセット アップおよび操作準備は完了です。

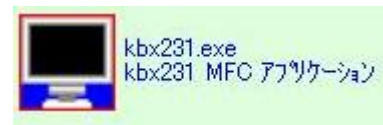


ソフトの操作方法

■ソフトの基本的な操作方法

●ソフトの起動と終了

ソフトを起動するときは、インストールした“kbx231.exe”をダブルクリックしてください。



ソフトを終了するときは、メニューバーの“Action”のリストの“アプリケーションの終了”をクリックしてください。



●設定の操作

各設定値を設定したり入力したら“設定”ボタンをクリックするとその設定値が KBX-231 本体に転送・保存されます。

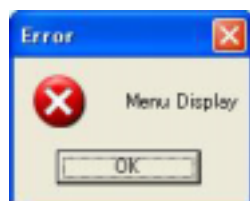
正常に転送されると設定完了のダイアログが表示されます。“OK”ボタンをクリックしてください。



※KBX-231 本体に保存されると次に設定値が転送されるまでそのままで、電源を切/入しても設定内容が保存されています。



※メニュー表示中は“設定”ボタンをクリックしても次のダイアログが表示され、設定が転送されません。かならずメニューを終了させてからソフト操作をおこなってください。



- 注意
- 各項目で選択・入力した設定内容は、“OK”ボタンをクリックしても KBX-231 には転送されません。各項目の“設定”ボタンをクリックすると KBX-231 に転送されます。
 - 各項目に表示されている“Slave No.”のグループボックスは、RS-485 をご使用の場合のみ有効となりますので、本取扱説明書では説明しておりません。

ソフトの操作方法

■各項目の設定

1. T(タイトル設定)

モニタに表示するタイトルを入力します。

チャンネル 1/チャンネル 2 のモニタに表示するタイトルをそれぞれ入力します。

各チャンネルに画面上部は 1 パターン、画面下部は 32 パターン設定できます。

① **Channel No.** でタイトルを入力するチャンネルを選択します。

② **Position** でタイトルを入力する場所を画面上部 (Top) または画面下部 (Bottom) 1~32 から選択します。

③ **Title** に全角文字を入力します。14 文字まで入力できます。

④ **設定** ボタンをクリックします。



2. W(ホワイト レベル設定)

タイトル文字のホワイト レベル(白黒調整)を各チャンネル、各 Picture 番号ごとに設定します。

① **Channel No.** でホワイト レベルを設定するチャンネルを選択します。

② **Picture** でホワイト レベルを設定する Picture 番号 1~32 を選択します。

③ **White Level** で 0~9 の 10 段階の値を選択します。

値	0	1	←	→	9
レベル	OFF	黒	←	→	白

※画面上部のタイトルのホワイトレベルも連動します。

※値を 0 にすると非表示となります。

※9 は白で値が小さくなるにしたがい、黒が濃くなります。

④ **設定** ボタンをクリックします。



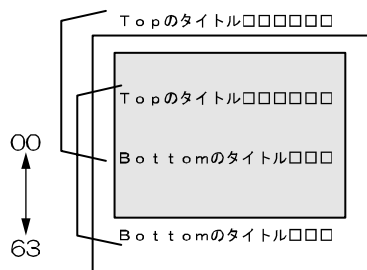
ソフトの操作方法

3. V(画面垂直オフセットの設定)

タイトル文字の垂直(上下)位置をチャンネルごとに設定します。

① **Channel No.**で垂直位置を設定するチャンネルを選択します。

② **Vertical**で 00～63 の値を選択します。



③ **設定**ボタンをクリックします。

※この設定は 1～32 全 Picture 番号に適用されます。

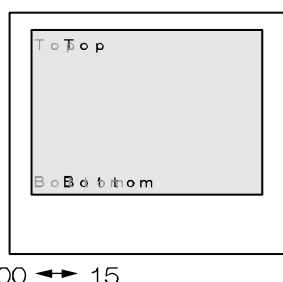


4. H(画面水平オフセットの設定)

タイトル文字の水平(左右)位置をチャンネルごとに設定します。

① **Channel No.**で水平位置を設定するチャンネルを選択します。

② **Horizontal**で 00～15 の値を選択します。



③ **設定**ボタンをクリックします。

※この設定は 1～32 全 Picture 番号に適用されます。



5. P(Picture 番号の設定)

画面下部に表示するタイトル(Picture 番号)を切替えます。
チャンネルごとに設定できます。

① **Channel No.**で設定するチャンネルを選択します。

② **Picture No.**で 01～32 の Picture 番号を選択します。

③ **設定**ボタンをクリックします。

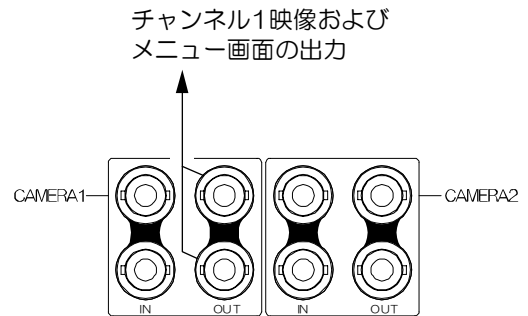
※画面上部のタイトルは固定です。
※Picture 番号の切替えはソフトでのみ操作
できます。



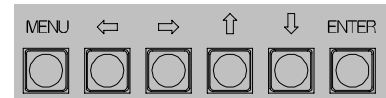
メニューの操作方法

■メニューの基本的な操作方法

メニューは CAMERA1 の OUT に接続されているモニタにのみ表示されます。(チャンネル 1 のモニタに表示)

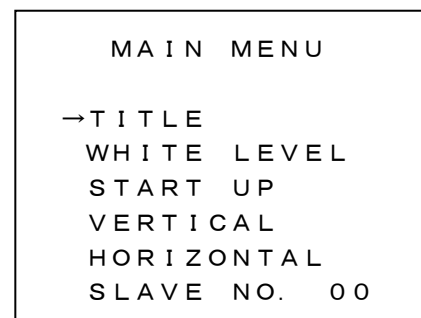


MENU ボタンを押すと MAIN MENU が表示されます。



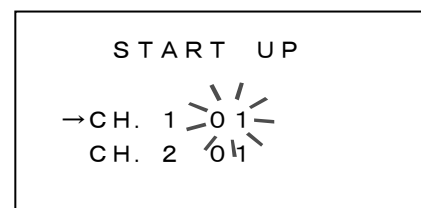
●設定したい項目を選ぶとき

↑,↓ボタンで設定したい項目にカーソル(→)を合わせ
ENTER ボタンを押すと、次のメニューが表示されるか、
設定値が点滅します。



●設定値を変更したいとき

設定値が点滅したら↑,↓ボタンで値を変更し、ENTER ボタンを押して決定します。



●点滅を移動したいとき

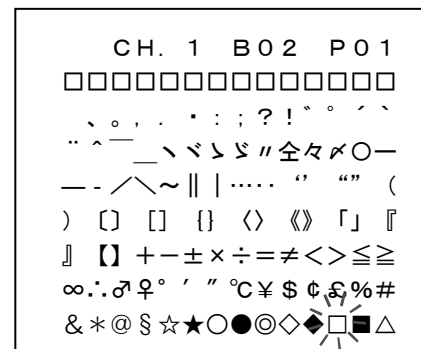
←,→,↑,↓ボタンで点滅を移動させ、ENTER ボタンを押します。

●前のメニューに戻りたいとき

設定値が点滅していないときに MENU ボタンを押すと前のメニューに戻ります。

●メニューを終了したいとき

MAIN MENU で設定値が点滅していないときに MENU ボタンを押すと終了します。



注意 ●MENU ボタンはメニューの値が点滅しているときは受け付けられません。

●メニューは CAMERA2 の OUT に接続されているモニタ(チャンネル 2)には表示されません。

●メニューは CAMERA1 に映像信号が入力されている場合にのみ表示されます。

●このページには基本的な操作方法が説明されています。より詳細な操作方法については次ページ以降の各項目に説明されています。

●設定したタイトル(Picture 番号)の切換えはソフトでのみおこなうことができ、メニューではできません。

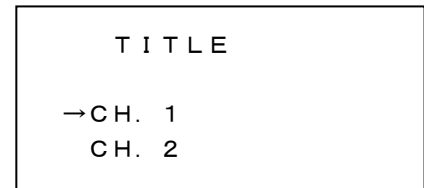
メニューの操作方法

■メニューの詳細説明

1. TITLE

タイトル文字を入力します。各チャンネル,各 Picture 番号ごとに入力できます。

- ①MAIN MENU で TITLE の項目を選択して ENTER ボタンを押すと、右図の画面が表示されます。タイトル文字を入力したいチャンネルを選択して ENTER ボタンを押してください。



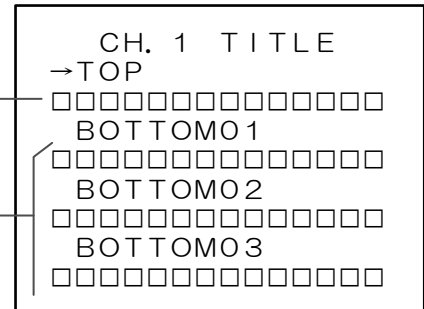
- ②TOP は画面上部のタイトルで 1 種類のみプリセットできます。

BOTTOM01~32 は画面下部のタイトルで 32 種類プリセットできます。

↑,↓ボタンでカーソル(→)を移動させると BOTTOM01~32 が画面に表示されます。

画面上部のタイトル (TOP)

画面下部のタイトル (BOTTOM01~BOTTOM32)



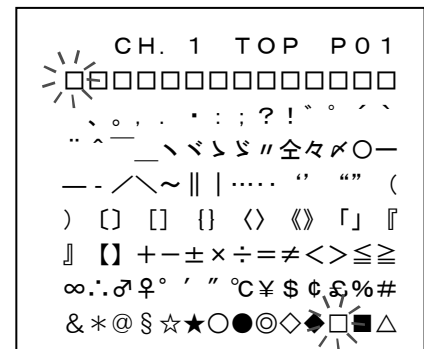
タイトルを設定したい位置/Picture 番号をカーソル(→)で選択し、ENTER ボタンを押すと、次の画面が表示されます。

- ③右図で上から 2 行目 “□□□□□□□□□□□□” の部分が文字入力範囲(14 文字)で、左端が点滅しています。

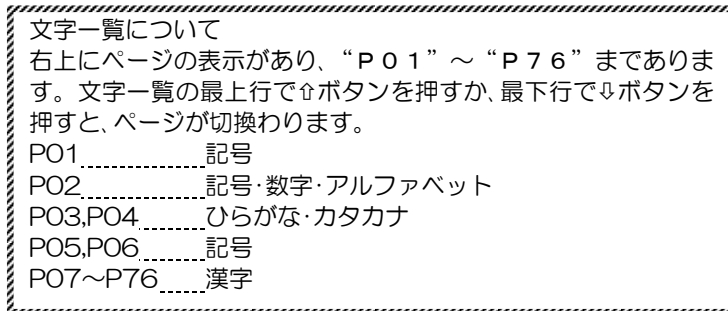
点滅位置は←,→ボタンで移動できます。

入力したい位置に点滅を移動させ ENTER ボタンを押すと、下の文字一覧の同じ文字が点滅します。

- ④←,→,↑,↓ボタンで文字一覧内の点滅を移動させ、入力したい文字で ENTER ボタンを押すと、2 行目の文字入力範囲に入力されます。



※スペースを入力する場合は文字一覧の“P01”(1 ページ)の左上角部に点滅を合わせてください。入力したスペースは塗りつぶされた状態で表示されますが、実際のタイトル表示画面ではスペースとなります。



- ⑤③と④を繰り返して文字を入力します。

- ⑥入力が終わったら MENU ボタンを押すと②の画面に戻ります。

- ⑦他のタイトルも②～⑥を繰り返して入力します。

- ⑧MENU ボタンを数回押すとメニューが終了します。

※工場出荷時設定：□□□□□□□□□□□□□□(全チャンネル,全 Picture 番号)

メニューの操作方法

2.WHITE LEVEL

タイトル文字のホワイト レベル(白黒)を設定します。
各チャンネル,各 Picture 番号ごとに設定できます。
背景の画像によってホワイト レベルを選択することにより
タイトル文字を際立たせることができます。

- ①MAIN MENU で WHITE LEVEL の項目を選択して
ENTER ボタンを押すと、右図の画面が表示されます。
ホワイト レベルを設定したいチャンネルを選択して
ENTER ボタンを押してください。

WHITE LEVEL
→CH. 1
CH. 2

- ②CH.* W LEVEL 画面でホワイト レベルを設定したい
Picture 番号(01~32)を選択してください。
最初の画面では Picture 番号 01~16 が表示されて
います。Picture 番号 17~32 を表示させるには、01
にカーソル(→)を合わせた状態で↑ボタンを押すか、
16 にカーソル(→)を合わせた状態で↓ボタンを押す
と表示が切り替わります。

CH. 1 W LEVEL
→01 9 09 9
02 9 10 9
03 9 11 9
04 9 12 9
05 9 13 9
06 9 14 9
07 9 15 9
08 9 16 9

- ③ENTER ボタンを押すと設定値が点滅するので、↑,↓ボ
タンで値を変更してください。

値	OFF 1	←	→	9
レベル	OFF 黒	←	→	白

※工場出荷時設定：9(全チャンネル,全 Picture 番号)
※画面上部のタイトルのホワイト レベルも連動します。
※値を OFF にすると非表示となります。
※9は白で値が小さくなるにしたがい、黒が濃くなります。

- ④ENTER ボタンを押すと値が確定します。②③を繰り返して他の Picture 番号の値も変更し
てください。

- ⑤MENU ボタンを数回押すとメニューが終了します。

3.START UP

電源スイッチを入れたときに表示する Picture 番号を設
定します。チャンネルごとに設定できます。

- ①MAIN MENU で START UP の項目を選択して
ENTER ボタンを押すと、右図の画面が表示されます。
スタート アップ Picture 番号を設定したいチャンネル
を選択してください。

START UP
→CH. 1 01
CH. 2 01

- ②ENTER ボタンを押すと値(Picture 番号)が点滅しま
すので、↑,↓ボタンで値(01~32)を変更してください。

- ③MENU ボタンを数回押すとメニューが終了します。

※工場出荷時設定：01(全チャンネル)

メニューの操作方法

4.VERTICAL

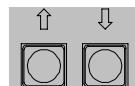
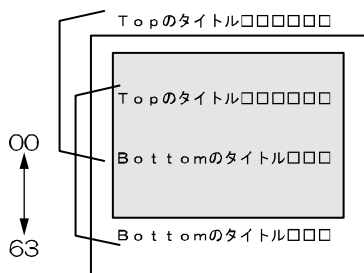
タイトル文字の垂直(上下)位置をチャンネルごとに設定します。

- ①MAIN MENUで VERTICAL の項目を選択して ENTER ボタンを押すと、右図の画面が表示されます。
垂直位置を設定したいチャンネルを選択してください。

VERTICAL

→CH. 1	29
CH. 2	29

- ②ENTER ボタンを押すと値が点滅しますので、
↑,↓ボタンで値(01～63)を変更してください。



- ③MENU ボタンを数回押すとメニューが終了します。

※工場出荷時設定：29(全チャンネル)

5.HORIZONTAL

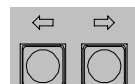
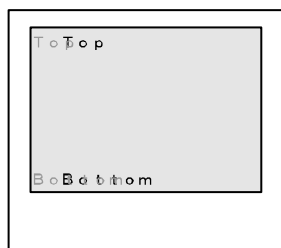
タイトル文字の水平(左右)位置をチャンネルごとに設定します。

- ①MAIN MENUで HORIZONTAL の項目を選択して ENTER ボタンを押すと、右図の画面が表示されます。
水平位置を設定したいチャンネルを選択してください。

HORIZONTAL

→CH. 1	04
CH. 2	04

- ②ENTER ボタンを押すと値が点滅しますので、
←,→ボタンで値(01～15)を変更してください。



- ③MENU ボタンを数回押すとメニューが終了します。

※工場出荷時設定：04(全チャンネル)

※この設定項目のみ、値の変更は←,→ボタンでおこなってください。

6.SLAVE NO.

RS-485 を使用して複数台の KBX-231 を操作する場合の号機設定です。

- ①MAIN MENUで SLAVE NO.の項目を選択して ENTER ボタンを押すと、値が点滅します。
- ②↑,↓ボタンで値(00～31)を変更し、ENTER ボタンで決定してください。

※工場出荷時設定：00

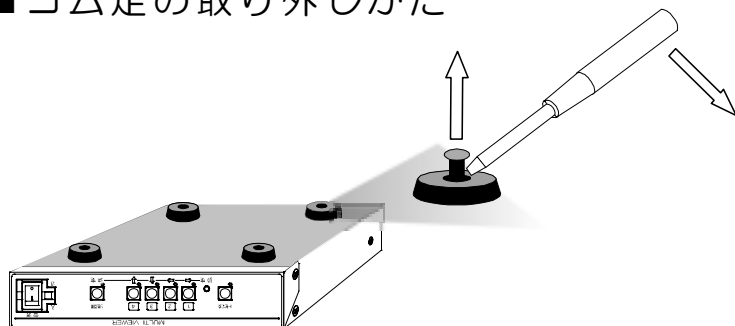
MAIN MENU

→TITLE
WHITE LEVEL
START UP
VERTICAL
HORIZONTAL
SLAVE NO. 00

ラック マウント方法(オプション)

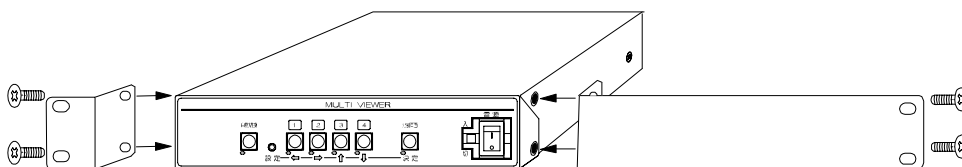
19 インチ ラック (JIS/EIA) への据え付け方法です。
ラック マウント金具につきましては、次ページ 製品仕様の ■オプションをご覧ください。

■ ゴム足の取り外しかた



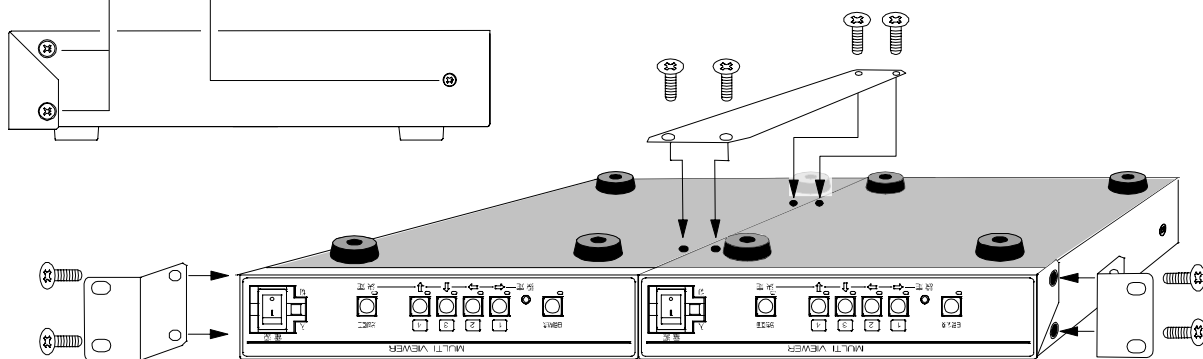
※小型のマイナス ドライバで
中のピンを取り外してください。

■ 金具の取り付けかた (1 台)



■ 金具の取り付けかた (2 台)

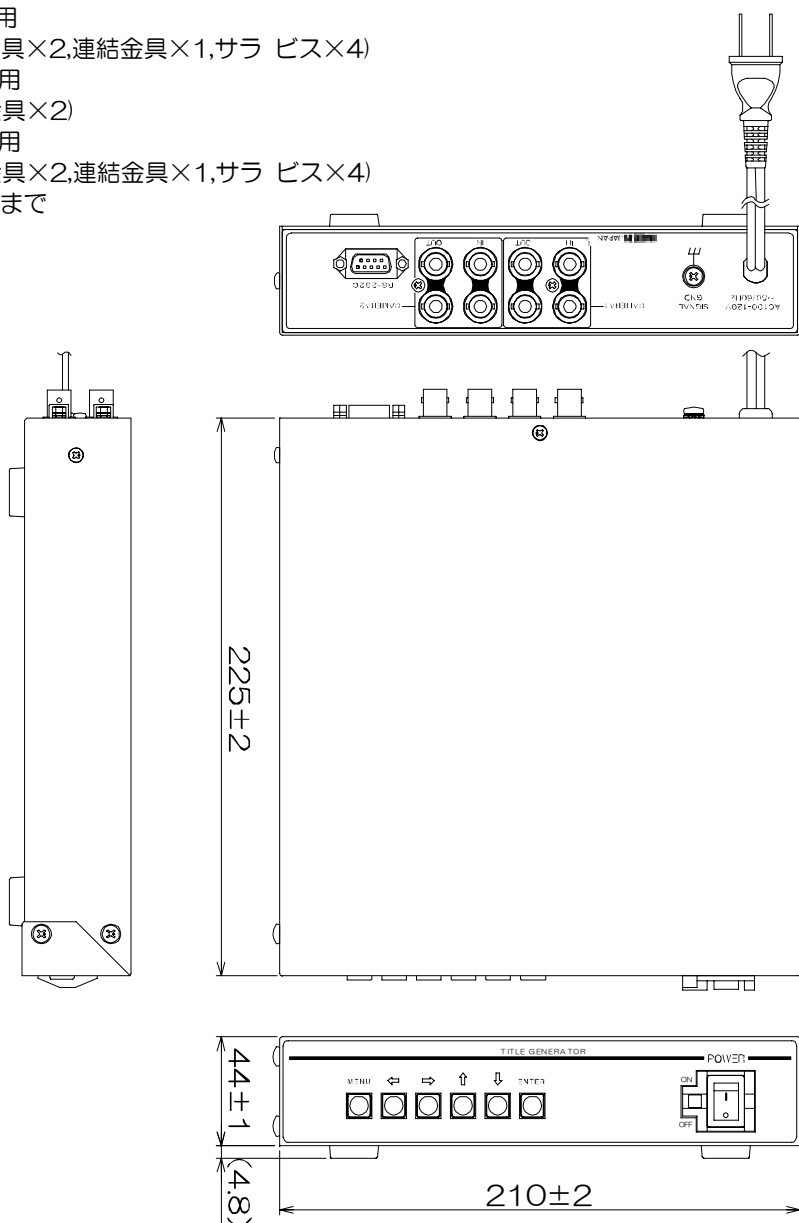
※筐体間のビスは、
取り外してください。
(前方2個・後方1個)



製品仕様

■映像入力信号方式	NTSC 方式準拠
■映像入力	VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 2系統×2(ループスルー) BNC 端子
■映像出力	VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 2系統×2 出力(同一信号) BNC 端子
■外部入出力端子	D-Sub9 ピン(オス) RS-232C/RS-485
■表示文字数	14 文字×上下2行
■表示文字	22×22 ドット ゴシック体
■表示可能文字	7,324 文字を表示可 (JIS 第一,第二,拡張文字)
■文字プリセット	下行のみ 32 種類×2 系統 プリセット可(上行は1種類のみ固定)
■文字入力用ソフト	Windows 対応
■文字輝度レベル	0~120IRE 内で9段階に設定可
■文字表示位置微調整	垂直方向 64 段階,水平方向 16 段階 設定可
■周囲温湿度	0~40℃ RH10~90% (ただし,結露無きこと)
■電源電圧	AC100V±10% 50/60Hz
■消費電力	約 3.9W
■外形寸法	210(W)×225(D)×44(H) mm (ゴム足,突起部除く)
■質量	約 1.5kg
■付属品	取扱説明書(本書)
■オプション	

- ラック マウント キット(JIS)1 台用
RMI-J1-211(ラック マウント金具×2)
 - ラック マウント キット(JIS)2 台用
RMI-J1-212(ラック マウント金具×2,連結金具×1,サラビス×4)
 - ラック マウント キット(EIA)1 台用
RMI-E1-211(ラック マウント金具×2)
 - ラック マウント キット(EIA)2 台用
RMI-E1-212(ラック マウント金具×2,連結金具×1,サラビス×4)
- ※オプションにつきましては、販売店までお問い合わせください。



故障かなと思う前に…

症 状	確 認 事 項
映像が出ない	●AC ケーブルがコンセントからはずれていませんか ●カメラからの映像信号は入力されていますか ●映像出力端子からモニタに正しく接続されていますか
メニューが表示されない	●CAMERA IN1 および 2 に映像信号が入力されていないとメニューは表示されません ●CAMERA OUT2 からはメニューが表示されません
映像にノイズが出る	●カメラの同軸ケーブルは正しく接続されていますか ●カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか
パソコンにて入力が正常におこなわれない	●ケーブルの配線は正しく接続されていますか ●配線ケーブルにノイズがのっていませんか

修理を依頼されるときは

- 本機が正常に動作しないときは、次の操作をおこなってください。それでもなお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- ・デフォルト セット(6 ページ)して各設定値を工場出荷時設定に戻し、動作をご確認ください。
- ・「安全上のご注意」「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、環境、動作をご確認ください。

- 修理をお申し付けいただくときは次のことをお知らせください。

品名 : タイトル ジェネレータ KBX-231

症状 : 設置状態を含め、できるだけ詳細にお知らせください。

品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態でご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より1年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。

- ①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
- ②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- ③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
- ④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
- ⑤故障の原因が本機以外にあり本機に改善を要する場合。
- ⑥付属品などの消耗品による交換。

おことわり

本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故および災害、盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

必要なシステム構成

KBX-231 を動作させるために、お使いのパソコンは次の環境を有している必要があります。

- Microsoft® Windows 98 日本語版, Windows ME 日本語版, Windows 2000 日本語版, Windows XP 日本語版, Windows Vista 日本語版
(Vista につきましては Microsoft® の DLL の環境により動作しない場合もございます)
- 200KB 以上の空き容量のあるハードディスク
- RS-232C ポート (シリアル ポート)
- Microsoft® IME 日本語入力システム

保 証 書

品 名 : KBX-231	本体裏シールの SER. No. (製造番号) をご記入ください N o .		
お客様名 : ご住所 〒 TEL:		取扱販売店名・住所・電話番号 様	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日 より 1 年間		

Artics

株式会社 アルテックス

住 所 神奈川県相模原市南区麻溝台 8-22-1
営業部ダイヤルイン 042(742)2110
F A X 042(742)3631
E - M A I L info@n-artics.co.jp
U R L <http://www.n-artics.co.jp>

